



LIBRARY

いわき総合高校図書委員会 平成28年夏休み号



今月のオススメ📖

《5分後に意外な結末》 学研教育出版

有名なお話を短くまとめたものが、何十話も入った短編集です。余分な部分は大幅にカットされ、昔の古いお話も分かりやすく読みやすいようになっています。

忙しすぎて本が読めない人、あまり本が好きではない、そんな人にとってもとてもオススメです。

とにかく一話がとても短い！すぐに読み終わります。題名の通り、次のページをひらくと、予想を裏切る意外な結末が待っています。ちょっと、深い話・ゾットする話・笑える話などレパートリーが豊かで飽きることがありません。時間のない忙しいとき、朝のちょっとした時間、寝る前などに読むのにはうってつけです。ぜひ、手にとってみてください。



◆図書だより編集部より◆

図書委員オススメの『5分後に意外な結末』は、シリーズ本になっています。①赤い悪夢、②青いミステリー、③白い恐怖、④黒いユーモア、⑤黄色い悲喜劇、等が出版されています。5分程度の時間で読んで、ラストには、あっと驚く意外な結末、大人気のショートショートを集めた本です。バスや電車での通学時、学校の休み時間に読んでもOKですね。ちょっとした時間、いつものスマホやゲームをやめて本を読んでみませんか？

(A1)

夏休み期間中

本の貸出し数は無制限です！

夏休み中は何冊でも借りられますよ。

* 返却は始業日8月25日(木)



先生のオススメ 井上 修司 先生

◀ 魔法の国ザンス シリーズ ▶ 著者：P・アンソニー

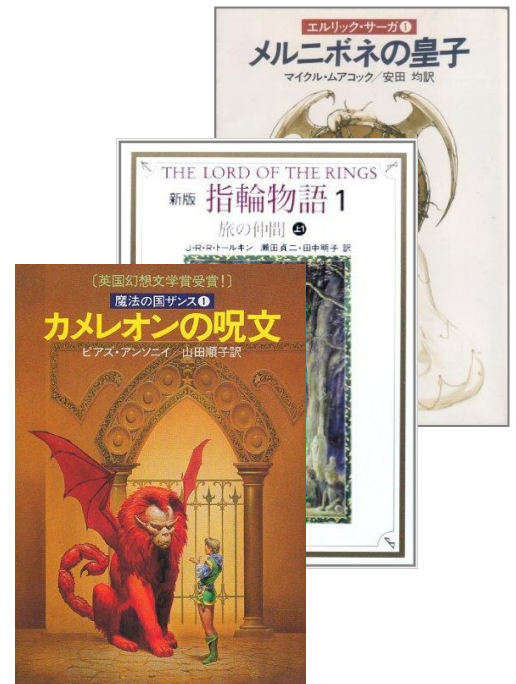
この国の住人は、全員何か一つ異なる魔法の力を持っている。そんな舞台での本格的なファンタジー小説なのだが、巻が進むごとに軽いノリになり、ダジャレ連発。見所の一つが、毎回登場する「3つの関門」。全てを知る魔法使いの城へ、悩みを抱えた主人公が訪れるのだが、この関門を越えないと会うことができない。ここでの知恵比べが面白い。どんどん主人公が変わるのも魅力の一つで、きっと好みの主人公が見つかるはず。初代は紳士、2代目はお調子者、3代目は最強の力持ち、4代目は「夢」、5代目は初の（人間の）女性主人公……と書くと、『ジョジョの奇妙な冒険』と似ているような気がするが、偶然です。

✧生徒へひと言✧

中学まで読書の習慣は皆無だったが、高校入学後、当時流行していた「ゲームブック」にはまり、本を読むようになった。ゲームブックは、いわゆるファンタジー世界が舞台のためいろいろ読んだが、そのなかでも一番夢中になったのがこのシリーズ。とにかく面白いので読んでみて下さい。

◀その他のお勧め▶

- ・『指輪物語』（映画を見た人は多いはず。本格的なファンタジー）
 - ・『エルリックサーガ』（病弱な主人公が、仲間を見殺しにしながら旅をする(笑)）
- 読書をする、自然に現代文の成績がアップします。本当に、気付くとスラスラ出来るようになってるのでびっくりします（文法以外）。



オススメ番外編

◀ 黒い雨 ▶ 著者：井伏 鱒二

『黒い雨』は、終戦の年の昭和20年から戦後数年の広島を描いた作品です。爆心地から2キロのところで被爆した主人公重松が、原爆投下前日の8月5日から終戦の8月15日までを記録した「被曝日記」をもとに物語が進んでいきます。原爆が投下された直後の広島の様子とその後を、重松の目を通して淡々と語られます。同居する姪、矢須子の縁談のため腐心する重松夫妻。爆心地から遠く離れたところで被災し、無傷だったはずの矢須子に原爆病の症状が現れ始め……。

✧図書だより編集部より✧

今年の5月27日、アメリカの大統領として、初めてオバマ大統領が広島を訪れました。歴史的な出来事として、そのニュースが世界中を駆け巡りました。オバマ大統領が、高齢の被爆者の方を抱き寄せ、抱擁する姿は印象的でしたね。

今年で戦後71年になります。当然のことですが、私たちはまだ生まれていません。遠い過去の出来事のように感じますが、考えてみると私たちの祖父母や祖祖父母が生きていた時代に起きた出来事です。日本でこんなことが起きたということ、事実として私たちも知らなければならないのではないのでしょうか。広島と長崎に原爆が投下された8月6日と9日、そして終戦記念日を前にして、この夏休み井伏鱒二の『黒い雨』を詠んでみませんか。

